

平成19年度第4回文化財保護審議会 会議概要

- 1 審議会名 平成19年度第4回文化財保護審議会
- 2 日 時 平成19年11月12日 午後2時00分から午後4時00分まで
- 3 会 場 明科総合支所北第2会議室
- 4 出席者 百瀬会長、飯沼委員、宮澤委員、宮下委員
- 5 市側出席者 望月教育長、高原社会教育課長補佐兼文化財保護係長、土屋文化財保護係主任
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人0人 記者1人
- 8 会議概要作成年月日 平成19年11月22日

協 議 事 項 等

1. 会議の概要

開会（百瀬会長）

あいさつ（望月教育長）

議題

1. 教育委員会から諮問された「安曇野市文化財指定基準」の決定について
2. 菊花紋道祖神の文化財指定決定と文化財指定理由について
3. 文化財指定基準による既存文化財の見直しと指定書交付の計画について
4. 潮神明宮の御船について
5. その他

報告事項

1. 三枚橋遺跡・藤塚遺跡発掘の中間報告について
2. その他

閉会（百瀬会長）

2. 審議概要

議題

1. 教育委員会から諮問された「安曇野市文化財指定基準」の決定について

■「安曇野市文化財指定基準」について教育委員会から文化財保護審議会へ諮問書による諮問の後、審議を行う。事前に各委員添削内容について事務局でまとめた案を資料として使用し、意見のあった箇所について逐条審議を行った。その結果指定基準が固まったため、これを確定した。

委員：審議会の総意として、「地域に即した指定基準としたい」、「安曇野市に存在する価値ある文化財を前向きに残していきたい」という希望があることを答申の際に教育委員会に伝えたい。

■逐条審議の後、事務局より今後の事務手続きについて説明を行う。

2. 菊花紋道祖神の文化財指定決定と文化財指定理由について

■事務局概要説明の後に指定を確定する。その後指定理由案の検討を行って指定理由を確定した。

委員：新指定基準の石造文化財については幅を持たせたものとし、本件を石造文化財文化財指定のひとつの突破口としたい。

3. 文化財指定基準による既存文化財の見直しと指定書交付の計画について

■事務局より方針と見直し計画の説明を行う。

委員：市の資料館所蔵の資料でも価値があれば指定するのか。もし指定するのであれば積極的にアピールしたほうがよい。

4. 潮神明宮の御船について

■申請書を渡してあるが、現時点で申請がないため事務局より概括的な説明（市内で類似の既指定文化財紹介など）を行う。市内では同じような祭りをやっているところが他にもいくつか見られる。

5. その他の懸案事項について

- 委員から栗尾道が文化財指定にならないかとの意見がある。

報告事項

1. 三枚橋遺跡・藤塚遺跡発掘の中間報告について

- 穂高交流学習センター建設にかかる埋蔵文化財発掘調査として9月末から実施している三枚橋遺跡・藤塚遺跡発掘調査に関して、11月9日現在の成果と今後の見通しについて事務局より報告を行う。委員から調査に関し検討課題の提示がある。

2. その他

- 特になし。